

令和5年7月21日 14時00分
近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所

**天ヶ瀬ダム直下での河岸洗掘等について、
被災原因の究明や対策工事を選定するための委員会を開催
～7月26日 第2回天ヶ瀬ダム放流調査委員会 開催～**

令和5年5月出水に伴い天ヶ瀬ダム下流宇治川右岸で確認された河岸洗掘等に関し、天ヶ瀬ダム放流調査委員会を設置し検討を行っています。第1回委員会（6月7日実施）に続き、第2回委員会では、被災原因の究明、対策工事の選定、放流方法の基本的な考え方について説明し、それぞれの方向性を示す予定です。

◆委員会名称：第2回 天ヶ瀬ダム放流調査委員会

◆開催日時及び開催場所

日時：令和5年7月26日（水）13：30～15：30

会場：「宇治市生涯学習センター 第2ホール」

京都府宇治市宇治琵琶 45-14

◆取材について

会議は非公開とさせていただきます。会議開始から冒頭挨拶まで取材撮影が可能です。開始5分前までに会場にお越し下さい。

取材を希望される場合は、別紙2「取材登録書」に必要事項をご記入のうえ、開催当日9：30までに、FAXまたは電子メールでご連絡ください。

なお、会議終了後、15：40頃を目処に、事務局から報道関係者向けに会議報告（ブリーフィング）させていただきます。15：35頃までに同会場（第3ホール）にお集まり下さい。

<取扱い> _____

<配布場所> 京都府政記者クラブ・宇治市日刊記者クラブ

<問合せ先>国土交通省 近畿地方整備局
淀川ダム統合管理事務所 副所長 森下 英明 TEL 072-856-3131

◆開催日時及び開催場所

日時：令和5年7月26日（水）13：30開始
会場：宇治市生涯学習センター 第2ホール

【宇治市HPより】



京都京阪バス 琵琶台口停留所すぐ
JR 宇治駅から徒歩約 15 分
京阪宇治駅から徒歩約 25 分

※専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

◆議題予定

- ・被災要因の究明
- ・対策工事の選定
- ・放流方法の検証

◆委員名簿【別紙1参照】

天ヶ瀬ダム放流調査委員会 委員名簿

(学識者)

◎中川 一 京都大学名誉教授

(専門家)

櫻井 寿之 国土技術政策総合研究所
河川研究部 大規模河川構造物研究室長

瀬崎 智之 国土技術政策総合研究所
河川研究部 河川研究室長

水草 浩一 国立研究開発法人土木研究所
河道保全研究グループ水工チーム 上席研究員

◎印は委員長（五十音順・敬称略）

(別紙2)

取材登録書

「第2回天ヶ瀬ダム放流調査委員会」

当委員会の取材をご希望される報道機関におかれましては、事前登録のためこちらの取材登録書に必要事項をご記入のうえ、期限までにFAXまたはメールにて送信をお願いいたします。

送信期限 令和5年7月26日（水）9時30分まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者
(1)お名前 _____
(複数名の場合、代表者名)

(2)ご連絡先 TEL _____
(3)取材人数 _____人

3. 送信先
FAX番号 072-866-0299
メールアドレス kuriyama-y86tj@mlit.go.jp